



令和元年ボランティアリーダー研修会

7月10日、24日、筑紫野市生涯学習センターでボランティアリーダー研修会を開催しました。この研修会では筑紫地区で積極的にボランティア活動に参加し、今後、地域のボランティアリーダーとして活動が期待される方々が、「飲酒運転のVR体験」「地域で守る子どもの安全・二セ電話詐欺防止対策」「被害者の心に寄り添う支援の在り方」「心肺蘇生法・AEDの取扱い要領」等について、実践型の講習を受講しました。



飲酒運転のVR体験▲



子どもの安全・二セ電話詐欺防止対策▲

大野城市

大野城市安全安心まちづくり推進大会を開催

7月24日、大野城市まどかぴあで、大野城市安全安心まちづくり推進大会が、社会を明るくする運動大野城市民大会と併せて開催されました。

同大会では、第1部で感謝状の贈呈式や大野城市内の犯罪情勢についての講話、市職員による二セ電話詐欺防止のための寸劇などが行われました。

また、第2部では「ブラジル番長の人生経験を生かした青少年支援とまちづくり」と題して「サンパウロ新聞福岡支局長」の「吉永拓哉」氏による講演会が行われた後、大会宣言が行われ、参加者は大野城市の安全安心に向けて心を一つにしました。



春日市

地域安全市民のつどい・暴力追放決起大会を開催

6月23日、春日市ふれあい文化センターで「地域安全市民のつどい・暴力追放決起大会」が開催されました。

地域安全市民のつどいでは、安全運転推進協会理事の宮崎渉氏から「交通事故を7割減らすたった2つの習慣」と題し、交通事故のない社会の実現に向けて、心理学や行動科学などに基づいた貴重な講話がありました。

また、暴力追放決起大会では、福岡県暴力追放運動推進センター専務理事の藪正孝氏から「ヤクザと暴力団」と題し、福岡県内の暴力団情勢、暴力団員に対する基本的な心構えに関する講話が行われ、参加者は時折ペンを走らせるなど、熱心に講話に聞き入っていました。

最後に暴力追放宣言とシュプレヒコールが行われ、参加者は春日市の安全安心まちづくりに向けて、心を一つにしました。



那珂川市

年金支給日に二セ電話 詐欺被害防止キャンペーンを実施

4月15日、西日本シティ銀行那珂川支店で年金支給日に合わせ、春日警察署員、那珂川市役所職員及び春日・大野城・那珂川防犯協会職員が協働して「二セ電話詐欺被害防止キャンペーン」を実施しました。

キャンペーンでは、ATM利用者等に対し啓発チラシ等を配布しながら「いまだに二セ電話詐欺被害が発生していますので、気をつけてください」と声掛けし、二セ電話詐欺被害の防止を訴えました。

啓発チラシ等を受け取ったATM等利用者からは、「固定電話だけでなく、携帯電話のショートメールから被害に遭うこともあるとね？」等の声が聞かれ、



防犯意識の醸成に大変効果的でした。

これからも、二セ電話詐欺被害防止のため、積極的な広報活動を続けます。

筑紫野市

万引き被害防止キャンペーンを実施

6月24日、筑紫野警察署管内における万引き被害防止措置の一環として、ルミエール筑紫野店において、筑紫野警察署員が「万引き被害防止キャンペーン」を実施しました。

キャンペーンでは、大型スーパーマーケットである同店の管理者に対し、「店内巡回」及び「不審人物への積極的な声掛け」を強化するよう呼び掛けました。

万引きは、「窃盗罪」にあたり、「10年以下の懲役又は50万円以下の罰金」という重い罰則があります。

警察では、今後も万引き被害防止のため、広報啓発を行います。



万引き被害防止キャンペーン▲

太宰府市

自転車盗難被害防止キャンペーンを実施

6月20日、太宰府市西鉄都府楼前駅自転車駐輪場において、筑紫野警察署員、筑紫野・太宰府防犯協会職員及び太宰府市役所職員が協働して、自転車盗難被害防止キャンペーンを実施しました。

キャンペーンでは、駐輪場に駐輪されている自転車一台一台に筑紫野警察署と防犯協会が共同作成した自転車盗難被害防止カードを貼付しました。

また、駐輪場の利用者に対し、「自転車には二重ロックすること」「防犯登録をすること」等と呼び掛けました。

今後も自転車盗難被害防止のため、広報啓発を行います。



自転車盗難被害防止カード▲



自転車盗難防止キャンペーン▲



福岡県消防救助技術指導会が開催されました

5月24日福岡県嘉麻市にある福岡県消防学校にて、福岡県消防救助技術指導会が開催され、筑紫地区の消防本部である筑紫野太宰府消防本部と春日・大野城・那珂川消防本部が福岡県代表として

九州地区消防救助技術指導会に派遣されました。この訓練を通じ、知識技術の習得や体力向上を図り、消防が行う救助活動の万全を期すため、複雑多様化する災害に備えています。



福岡県警察からのお知らせ

二セ電話詐欺被害防止コールセンター 通称「まっ太くんコール」の開設について

福岡県警察では、本年6月26日から二セ電話詐欺被害防止コールセンターを開設し、電話オペレーターから県民の皆様へ電話をして、多発している手口やその対処方法についてお知らせする事業

(通称「まっ太くんコール」) を実施します。

本コールセンターは、福岡県警察から「株式会社エヌ・ティ・ティ マーケティングアクト」に業務を委託しています。ご理解とご協力をお願いします。

コールセンターの
電話で通知される
発信者番号

➡ ➡ ➡ **0120-89-1101**

※この電話番号以外から電話をかけることはありません。

期間

令和元年6月26日(水)から
令和2年3月19日(木)までの間
※土・日・祝日、年末年始を除く

時間

午前9時から午後5時までの間



コールセンター
では次のような
ことは絶対に
しません!

- ★ 生年月日や家族構成等の**個人情報**をたずねる。
- ★ 通帳やキャッシュカードなどのカード番号や**暗証番号**をたずねる。
- ★ **通帳やキャッシュカードを警察官や銀行職員に預けるように指示する。**
- ★ **預金を引き出すように指示したり、別の口座に移すように指示する。**
- ★ **自宅に向う。**

犯罪・人身交通事故・火災の発生状況

令和元年6月末の統計値(暫定値)です

刑法犯発生状況

五市合計 **1204**件
(前年比+**7.1%**)

筑紫地区全体では、前年に比べ増加しています。特に自転車盗、オートバイ盗等の乗り物盗の件数が増加しています。「ちょっとそこまで…」そのスキを犯人は狙っています。たとえ短時間でも頑丈な鍵で必ず施錠する、二重ロックをする等の習慣を身に付けましょう。

人身事故発生状況

五市合計 **1070**件
(前年比-**17.3%**)

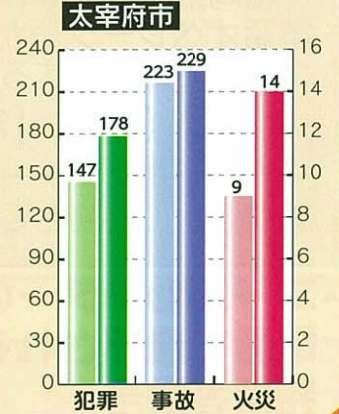
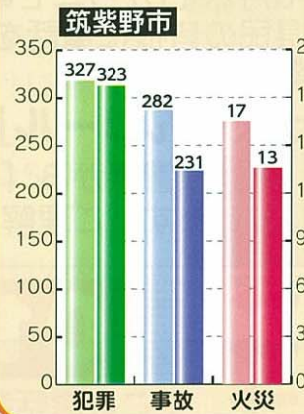
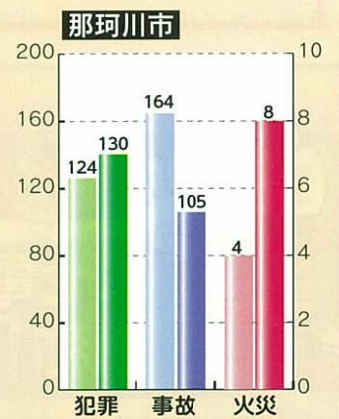
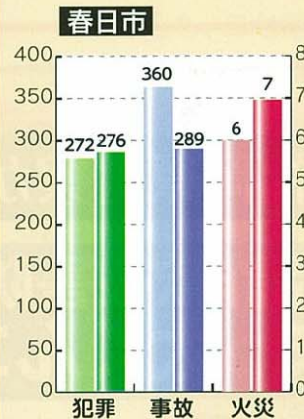
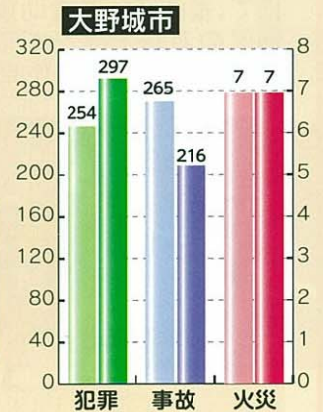
筑紫地区全体では、前年に比べ減少していますが、自転車関連の事故が交通事故全体の約20%で推移しています。自転車も車両です。ルールをしっかり守り、事故の加害者、被害者にならないように注意しましょう。

火災発生状況

五市合計 **49**件
(前年比+**14%**)

筑紫地区全体では、前年に比べ増加しています。火災で最も多いのが建物火災です。火災から尊い命を守るため、また、被害を最小限に抑えるためにも早期発見が重要です。「住宅用火災警報器」の設置と日頃からの維持管理をお願いします。

地区別発生件数 昨年比較



事務局からのお知らせ

2019年度 全国統一防火標語

**「ひとつずつ
いいね!で確認 火の用心」**

ストップ! ニセ電話詐欺!

**電話で「お金」はすべて詐欺!
すぐに相談!・110番**

暴力団関連 情報募集

福岡県警察では「暴力団の壊滅」を三大重点目標の一つとしており、随時暴力団関連情報を募集しています。
あなたの身の回りで暴力団関係者が出入りしていると疑われる場所や、暴力団関係者が関わっている疑いのある取り引きなど、思い当たる事がある方は**迷わず最寄りの警察署、または110番へ通報してください。**

お問い合わせ 筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会事務局 (春日警察署) 580-0110 内線(263)
(筑紫野警察署) 929-0110 内線(620)